

MRW レース進行



MRW でおこなわれる各レースは次の要領で実施します

2014年シーズンで変更した点を赤字で示しています

コースマーシャルは前レースを出走したドライバーで分担しておこなってください

① 予選組み合わせを決める予備予選 : 1回

ランダムに組み分けされた1ヒート2～4名で2分間の自由走行をおこないます。ベスト1ラップで3分間予選の組み合わせを決めます。

② 3分間の予選 : 3回

スタッガー（1人ずつ）スタート(*1)スタイル。1ヒート2～4名。3分間に記録した周回数で成績を決めます。予選1回目のスタート順は予備予選の成績順、予選2回目のスタート順は予備予選の成績の逆順、予選3回目は1, 2回目の成績の良いほうで組み換えをおこないます
3回のベスト1回の成績で決勝組み合わせ

③ 8分間の決勝 : 各メイン1回

ルマン（全員同時）スタートスタイル(*2)。8分間の周回数で成績を決めます。Aメイン（基本5名）は予選成績順のスターティンググリッド。Bメイン以下は予選成績のリバースグリッドスタート。下位メインから順に実施します

参加人数が少ない場合は決勝レースを2回おこなうことがあります。当日店長が判断します

*1 スタッガースタート：決められた順に1人ずつスタートする。スタートラインを超えた時点で1人ずつ計測開始。各ドライバーがそれぞれの時間で走る。最初にスタートしたAさんと最後にスタートしたBさんの時間差が30秒の場合Aさんがタイムアップしてから30秒後にBさんのタイムアップとなる。Aさんがゴールしたからといって他のドライバーがゴールとは限りません。ゴールのコールがあるまで走り続けるようにしましょう

*2 ルマンスタート：全員同時スタートする。スタート音が鳴った時点で計測開始。全ドライバーが同じ時間で走る。レースがタイムアップしたら全員タイムアップ